

平成22年度事業報告書

(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

第1. 概要

一昨年度から続いた、世界同時不況は、わが国経済に非常に大きな影響を与えました。

さらに、昨年度は、デフレの進行や雇用情勢が一層悪化するなど、当法人会の会員にとっても引き続き厳しい経営環境下にありました。このためか、退会者が増加するなど会員の減少傾向に歯止めがかかりませんでした。

このような状況の中にあっても、我々は「法人会の基本的指針」である納税意識の向上、会員の研鑽、社会への貢献など、公益法人としての使命を果たすことを自覚して活動して参りました。

特に昨年度は、新公益法人制度へ移行申請のための準備期間として最も重要な年でありました。

そのため、新公益法人制度に対応すべく、定款・諸規程および事業内容の見直し、改善を行って参りました。

一方、昨年度は、当法人会創立20周年の節目の年でもありました。

過去を振り返り、未来に向かっての更なる発展を目指して会員一同一体となって諸課題解決のため組織的な事業活動を展開して参りました。

以下その事業活動を報告します。

第2. 重点施策

1. 新公益法人化への取り組み

平成23年度の総会において公益社団法人移行申請の決議を得るため、新公益法人委員会はもちろんのこと、各委員会、各ブロック、各部会、理事会などあらゆる段階で検討・協議を続け、定款の変更や各種規程の見直しを行うなど公益法人認定申請の準備をほぼ整えることが出来ました。

2. 組織の充実強化

法人会活動を活性化し、会員、地域社会等に喜ばれる会とする上で基礎となる会員数の維持・拡大は会及び会員全員にとって最大の目標であり、実現すべき課題です。しかし、平成22年度は、新公益法

人化を目指す観点から法人だけを加入対象としたため、加入実績は、目標の50%に留まるなど大変厳しい状況になりました。

3. 20周年記念事業の実施

過去20年を振り返り、未来への新たな出発の年とすべく創立20周年記念式典・祝賀会を大勢の来賓、会員の参加のもとで盛会に開催することが出来ました。また、20周年記念会員合同研修会や親睦チャリティゴルフ大会等も実施し、そこでの寄金は、社会福祉法人練馬社会福祉協議会や財団法人アイメイト協会に寄贈しました。

※女性部会、青年部会も独自のコンセプトのもと20周年記念事業を実施しました。

4. ホームページの再構築

全国中小企業団体中央会の支援を受けてホームページを全面的にリニューアルしました。

5. 社会貢献活動など公益事業の充実強化

駅前地区の環境清掃事業やジョイセフ収集ボランティア活動への協力、照姫まつり、租税教室、献血大会など公益事業の充実・強化を図りました。

6. 研修活動の充実

法人会事業の大きな柱である研修活動に積極的に取り組みました。結果は、別紙のとおりです。会員の税知識を深め、企業経営に役立つ研修会の開催、異業種交流の促進等が図られました。

また、新公益法人制度における「公益社団法人」の認定を受けるため、これら研修会開催と参加を地域社会にPRし、法人会の認知度アップを図って参りました。

(1) ブロック主催研修会の開催

練馬西税務署担当官による「税制改正のあらまし」、また、外部講師による各種講演や日帰りバス研修会等を開催した結果、多数の会員が出席し、税の知識を深めるとともに、異業種交流も図られました。

(2) 各種説明会・研修会の開催

「決算法人説明会」「新設法人説明会」及び「年末調整説明会」を練馬西税務署と共催し、多数の方が、出席されました。

また、「e-Tax研修会」を今年度は3回開催しました。

会員企業の「e-Tax」の利用促進を図るため、来年度以降も計画したいと考えています。

(3) 役員合同研修会の開催

10月12日(火)毎年恒例の「役員合同研修会」を石神井庁舎5

階会議室において開催しました。多くの役員が出席し、中尾敏幸練馬西税務署長の講演と平成22年度会員増強活動に向けての意思確認等を行いました。

(4) 会員合同研修会の開催

11月2日(火)「創立20周年記念チャリティ会員合同研修会」を大泉学園駅北口ゆめりあホールに於いて開催しました。第1部は岡田秀一練馬西税務署副署長の講演、第2部ではオマーン人(元日本人)のスワダ・アル・ムダファーラさんのビジネス戦記「ゼロから築いた信用と資産」の講演が行われ、会場に入りきれないほどの大盛況でした。

なお、チャリティ基金は、財団法人アイメイト協会へ寄贈しました。

(5) パソコン研修会の開催

会計ソフト、ワード・エクセル等の講座を例年通り実施しました。

7. 税制改正問題に関する調査・要望事項の意見具申

税制委員会は、全法連主催の「税制セミナー」に参加いたしました。全国大会に併せて開催された「平成23年度税制改正要望全国大会」には、正副会長および事務局長が出席しました。

なお、年4回発行の「会報いずみ」に、次のような税制関連記事を掲載し周知徹底を図りました。

4月発行「春78号」・・・平成22年度税制改正の主な内容

10月発行「秋80号」・・・平成23年度税制改正要望事項

8. 福利厚生事業の推進

(1) 会員企業の経営基盤安定のため、経営者大型保障制度をはじめとする各種厚生制度の利用促進が図られるよう大同・AIU・Aflacの3保険受託社等と連携・協調し、その充実・拡大に努めました。

また、恒例の会員親睦ゴルフ大会は、創立20周年記念チャリティゴルフ大会として開催し176名の参加のもと熱戦が繰り広げられました。

大会でのチャリティ寄金は、社会福祉法人練馬社会福祉協議会に寄贈しました。

なお、昨年度8回目となる家族芋堀り大会は、夏の酷暑等の影響を受け里芋、サツマイモが不作のため予約されたすべての方に対応することが出来ず残念な結果となりました。

(2) 財団法人日本労働福祉協会とタイアップして、生活習慣病健診を2会場で、平成22年7月と23年1月に実施し、229名の方々が受診しました。

9. 広報活動推進結果

「会報いずみ」を例年通り年4回発行し、「税制改正」から始まり、企業訪問「社長さんこんにちは」、実施事業の紹介等、写真を多くし、「見出し」をつける等、会員に親しまれる会報づくりに努めました。また、創立20周年記念事業の一環としてフォト・コンテストを実施しました。その結果、53点の応募作品から、3点の優秀作品が選ばれました。

10. 社会貢献活動など公益事業の実施

「目指します企業の繁栄と社会への貢献」をスローガンの下、平成22年度は社会貢献委員会が中心となり、女性部会・青年部会と共に次のような活動を行いました。

(1) 駅前地区清掃事業の実施

平成22年度からの新規事業として駅前地区の清掃事業に取り組みました。対象の駅は大泉学園駅、石神井公園駅、上石神井駅、武蔵関駅の4駅で5月、8月、12月の3回実施し、会員、家族、一般の方々など232名の参加を頂きました。

(2) 「照姫まつり」への参加

4月25日(日)開催の「照姫まつり」に参加しました。

小学生対象の税金クイズ、「模擬1億円」の重量当てクイズ等は大変人気がありました。また、例年より多くの方がご来場され予定より早く配布資料がなくなり盛況裏に終了しました。

(3) ジョイセフ収集ボランティア活動

本年度もユニセフ事業で行っている古切手、プリペイドカード類の収集を行いジョイセフに届けました。

(使用済みプリペイドカード667枚、使用済み切手約7キログラム)

(4) 青年部会

①地元の「わんぱく相撲練馬区大会」支援のため、人的協力と団扇の贈呈を行いました。

②「税を考える週間」中の11月11日(火)練馬西税務署の駐車場を借用して恒例の「献血大会」を開催しました。受付179名のうち142名(過去最高!)の貴重な血液をお預かりしました。

参加者には「花の小鉢とけんけつちゃんグッズ」を配布しました。

なお、青年部会の20周年記念式典において東京都西赤十字血液センターより感謝状を頂きました。

11. 各部会の活動状況

女性部会・青年部会並びに源泉部会の各部会では、年間の事業計画に基づき、積極的な活動を展開したほか、法人会本部等の事業活動にも参加しました。

(1) 女性部会

年間事業計画に基づき、夏季研修会、秋季研修会を開催したほか全法連（女性フォーラム）・東法連女連協等に参加しました。

なお、女性部会創立20周年記念式典・祝賀会を吉祥寺第一ホテルで開催しました。

(2) 青年部会

年間事業計画に基づき、税務研修会・野外研修会等を開催したほか、全法連「全国青年の集い（岩手大会）」・東法連「東法連青連協」「東法連青連協第4ブロック」等に多数の部会役員が参加し交流を深めました。

なお、青年部会創立20周年記念式典・祝賀会をホテルカデンツァ光が丘で開催しました。

(3) 源泉部会

年間事業計画に基づき、部会研修7回・年末調整説明会を実施しました。特に、年末調整説明会は、3会場において計4回開催し、非会員を含め多くの方々が参加しました。

1.2. 税務6団体等友誼団体との連携・協調

東京税理士会練馬西支部をはじめとする税務協力団体並びに友誼団体との連携・協調を図りつつ、理解と協力を得て法人会事業の推進に努めました。一昨年から納税貯蓄組合連合会主催で実施している「税の作文コンクール」の平成22年度「練馬西法人会長賞」受賞者は、区立石神井西中学校3年生「土橋 恵」さんが選ばれ、阿部会長から賞状と記念品が贈られました。

1.3. その他

(1) 例年のとおり練馬西税務署に対して、本部より確定申告の相談会場で使用する「ボールペン」、また署内美化のため青年部会より「花の小鉢」を寄贈しました。

(2) 練馬区主催の「成人式」セレモニーの賞品として、6名分の「ディズニーランド1日券」を寄贈しました。